

[目次]	申し込みに関する内容	P.1
	詰所の設備等に関する内容	P.1
	本廟奉仕の生活に関する内容	P.2

《申し込みに関する内容》

Q 申込前に、空いている期間や詰所の確認はできますか？

A お問い合わせいただきましたら、その都度お答えさせていただきます。

また、宗派HPや東本願寺同朋会館フェイスブックにて、受入計画及び最新の受け入れ状況をご覧ください。

Q 先に引率責任者で詰所を押さえてから申し込んでもいいですか？

A 詰所への予約は研修部から行います。本廟奉仕の宿泊予約は必ず研修部から行う旨を各詰所と申し合わせておりますので、ご自身の判断で直接詰所に予約をとることはご遠慮ください。

Q 詰所以外の宿泊施設に泊まることは出来ませんか？

A 真宗本廟奉仕としてお受けする限りは、詰所での宿泊となります。詰所以外のホテル等ではお受けできません。ただし、研修道場で受入が可能な期間については、研修道場で宿泊いただきます。

Q 詰所は自由に選べますか？

A 選ぶことはできません。

お申込み段階での本廟奉仕参加者数と詰所の空き状況により、宿泊いただく詰所を研修部にて判断させていただきます。

《詰所の設備等に関する内容》

Q 詰所はバリアフリーですか？

A 2016年に建て替えられた東浅井詰所以外は、木造2階建の京町屋ですので、エレベーター等の設備はありません。

Q 詰所の部屋にベッドはありますか？

A 詰所の寝具は布団です。ベッドはありません。

Q 詰所で食事は取れますか？

A 詰所は基本的に素泊まりとなりますので、食事は東本願寺境内の和敬堂（奉仕施設新館）にておとりいただきます。やむを得ず、和敬堂食堂以外で食事を取られる場合、食事代（参加者・教導・補導分）は団体にてご負担ください。なお、その場合の食事代分の冥加金免除はありません。

Q 詰所にアメニティグッズはありますか？

A 本廟奉仕ですので、歯ブラシやタオル等のアメニティグッズは各自で持参ください。また、ドライヤーも詰所にはありません（和敬堂浴室には備え付けております）。

Q 詰所でテレビは見られますか？

A 本廟奉仕ですので、テレビは視聴しません。

Q 詰所に飲み物の準備はありますか？

A あります。お茶等が用意されていますので、自由にお飲みいただけます。また、詰所内もしくは詰所近隣に自動販売機がありますので、そちらもご利用ください。

Q 詰所で入浴できますか？

A 入浴は和敬堂にてお願いします。詰所に浴室はありますが、個人風呂であることと、一般の方も利用されますので、和敬堂での入浴を原則とします。

《本廟奉仕の生活に関する内容》

Q 本廟奉仕当日は詰所に行ったらいいのですか？

A まずは、和敬堂（奉仕施設新館）にお越しください。入館時には詰所の宿泊するお部屋はまだ空いていません。ただし、荷物を預けることは可能です。

Q 同朋会館は禁酒でしたが、詰所はどうですか？

A 真宗本廟奉仕である以上、飲酒はご遠慮ください。

Q これまでは外出禁止でしたが、詰所までの道中にあるコンビニや仏具屋さんに立ち寄ってもいいですか？

A 本廟奉仕である以上、買い物等は事前または事後でお願いします。

Q 荷物を予め宿泊先の詰所に送ってもいいですか？

A 送付いただいても結構ですが、必ず団体名と宿泊日を明記の上お送りください。

ただし、本廟奉仕の日程によっては、和敬堂に入館してから、入浴が終わるまで詰所に戻らない場合があります。詰所に荷物を送付された場合、入浴に必要なものを取りに行かなくてはならなくなりますので、日程について引率責任者と相談の上、お送りください。

なお、和敬堂に送付いただくことも可能です。

Q 荷物は詰所から送れますか？

A 飛騨詰所と富山県詰所は荷物の発送ができません。基本的に荷物の発送は和敬堂で着払いにて承ります。

Q 詰所での宿泊の部屋割りは事前に決められますか？

A 予約している部屋数をお伝えしますので、部屋割りは各団体にて割り振ってください。ただし、本廟奉仕日程中に生活を共にする教導・補導も詰所に宿泊しますが、詰所の混雑状況等によっては参加者の皆さんと同じ部屋に宿泊させていただくこともありますので、ご了承ください。

Q 詰所に荷物を置いて外出してもいいですか？

A 大丈夫です。2泊3日の場合は、詰所に荷物は置いたままで結構ですが、貴重品は各自で管理してください。また、チェックイン前、チェックアウト後に荷物を預かっていただくことは可能です。

Q 詰所に貴重品用の金庫はありますか？

A ありません。貴重品については、和敬堂事務所の金庫でお預かりすることができます。ただし、自動販売機を利用される際に必要な小銭はお手元にご用意ください。

Q 和敬堂で荷物を預かっていただくことは可能ですか？

A 可能です。貴重品についても金庫にてお預かりすることができます。ただし、自動販売機を利用される際に必要な小銭はお手元にご用意ください。

Q 夜日程を行いたいのですが、可能ですか？

A 可能です。詰所との移動等での疲労に配慮し、基本的に夜日程は設けませんが、ご要望によっては可能です。ただし、詰所は午後10時で施錠されますので、それまでに必ず詰所にお戻りください。また、同朋会館門も午後10時で施錠しますので、ご注意ください。

以 上